

令和4年度 当初予算主要事業要求資料

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	中小企業デジタル化推進事業					
事業の趣旨・目的	市内中小製造業等の大きな課題である「人手・人材不足」「労働生産性向上」に対応するため、市内IT・ロボット事業者とのマッチング、IoT・AI等の導入支援を行うことで、DX(デジタルトランスフォーメーション)を促進し、労働生産性向上や競争力強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. DX推進マッチング事業【新規】</p> <p>(1)DXに取り組む市内製造業等を募集し、課題整理を支援</p> <p>(2)商談会を開催し、応募企業と、市内IT・ITコンサル・ロボット事業者をマッチング</p> <p>(3)商談会後のフォローアップにより、マッチングを促進</p> <p>2. IoT・AI等先端技術導入支援事業</p> <p>(1)IT活用支援</p> <p>①専門家を派遣し、IT活用による生産性向上を目指した個別支援を実施</p> <p>②上記を活用した事業者が実際にIT導入等を行う場合に、その経費の一部を補助</p> <p>(2)IoT・AI等先端技術導入支援</p> <p>①導入効果の高いIoT・AI等を選ぶ為のコンサルティングや事前検証に要する経費の一部を補助</p> <p>②上記を活用した事業者等が、選定したIoT・AI等を導入する経費の一部を補助</p> <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>市内中小製造業者等と市内IT・ロボット事業者とのマッチングを行いデジタル化を推進</p>					
要求額	72,413 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(56,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	72,413 千円
担当課	産業振興・雇用推進課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 船守 秀樹				直通 086-803-1323	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	スタートアップ支援事業					
事業の趣旨・目的	岡山市の経済成長の担い手として期待されるスタートアップへの支援メニューを強化し、スタートアップが創出され、成長が促進される環境づくりをももたろう・スタートアップカフェ(ももスタ)で取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 起業家の掘り起こし・裾野の拡大支援の実施</p> <p>学生を始めとする起業に関心を持つ層に向けて、スタートアップの基礎的なイベントの実施や様々な交流会等を通じてビジネスに繋がるコミュニティ形成を図る</p> <p>2. 起業家の創出・事業成長支援の実施</p> <p>(1)事業アイデアを創出するワークショップの実施</p> <p>(2)シード期(準備期)をターゲットとした事業成長を促進するためのプログラムの実施</p> <p>3. 資金調達基盤整備の実施</p> <p>スタートアップの成長の鍵となる資金調達支援の強化を目的として、スタートアップ企業と投資家のコネクション構築が促進されるプログラムの実施</p> <p>4. 先進技術の社会実証支援の実施</p> <p>スタートアップと市が協働して行政・社会課題の解決に、オープンイノベーションにより取り組むことで、スタートアップの成長と市の課題解決を目指すプログラムの実施</p> <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>スタートアップ・エコシステムの形成に向けた支援環境づくりの強化と拡充</p>					
要求額	68,000 千円	財源内訳	国県支出金	34,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(15,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	34,000 千円
担当課	産業政策課		連絡先		内線 4515	
担当者	課長 近常 祐嗣				直通 086-803-1342	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	企業立地推進事業					
事業の趣旨・目的	地域経済の活性化や雇用の創出等のため、企業の本社や中四国支店等、IT・デジタルコンテンツ関連の事業所、製造工場、研究所、物流施設等の新規立地・拡充や、市内既存工場の設備投資・拠点強化を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業誘致促進事業 製造工場等の立地企業に対する補助 2. 再投資・拠点強化促進事業 戦略的再投資、拠点強化及び職場環境改善を行う市内既存工場等に対する補助 3. 物流施設誘致促進事業 物流施設の立地企業に対する補助 4. 企業誘致ターゲット拡充事業 本社、中四国支店等広域的拠点、サテライトオフィスの立地企業に対する補助 5. IT・デジタルコンテンツ産業等推進事業 IT・デジタルコンテンツ産業等の立地企業に対する補助 <p>【R4年度予算のポイント】 本市の立地優位性を活かした企業誘致を推進</p>					
要求額	186,758 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(302,700 千円)		地方債	0 千円	一般財源	186,758 千円
担当課	産業政策課		連絡先		内線 4513	
担当者	企業立地推進担当課長 富岡 博之				直通 086-803-1328	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	雇用対策等事業					
事業の趣旨・目的	市内中小企業等の人材確保を支援することで、企業活動の活性化を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 就職氷河期世代の正規雇用化を支援 (1) 正規雇用に向けたスキルアップ研修の実施 (2) 合同企業説明会の開催 2. WEB合同企業説明会を開催 (1) 参加企業の採用担当者向けオンライン採用活動スキルアップ講座の実施 (2) WEB合同企業説明会の開催 3. 主に新規学卒者等を対象とした合同企業説明会を開催 4. 学生と市内企業で働く若手社員との交流会を開催 5. 保護者を対象として現在の学生の就職活動に関するセミナーを開催 6. 企業の情報と働きやすい職場づくりに取り組む企業の記事をまとめた冊子を作成し、市内学生等に情報提供 7. 育児中などでパートタイム・ショートタイムでの勤務を希望する方を対象とした企業説明会を開催 8. 外国人雇用に関する企業向けセミナーを開催 					
要求額	58,711 千円	財源内訳	国県支出金	27,750 千円	その他	1,480 千円
(前年度当初予算額)	(61,160 千円)		地方債	0 千円	一般財源	29,481 千円
担当課	産業振興・雇用推進課		担当課		産業政策課	
担当者	課長 船守 秀樹		担当課		課長 非常 祐嗣	
	内線 4520				内線 4515	
	直通 086-803-1323				直通 086-803-1342	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	中小企業設備投資等支援事業					
事業の趣旨・目的	生産性向上、競争力強化、デジタル化等の中小企業の事業継続を図る取組を力強く推進するため、事業者の設備投資・システム導入を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>事業者に対し設備投資・システム等の購入経費の一部を補助</p> <p>(1)補助対象者 市内の中小企業・小規模事業者</p> <p>(2)補助内容 ・中小企業機械設備投資 ・小規模企業機械設備投資 ・新型コロナ特別対応分設備投資</p> <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>1. 生産性向上等の事業継続を図る事業者の取組を支援 2. 新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けた事業者を重点的に支援 3. 市内事業者の新たな設備投資等を促進、域内経済を活性化</p>					
要求額	100,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(70,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	100,000 千円
担当課	産業振興・雇用推進課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 船守 秀樹				直通 086-803-1325	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山芸術創造劇場開館機運醸成による商店街の活性化					新規
事業の趣旨・目的	岡山芸術創造劇場の整備を商店街誘客への好機と捉え、商店街を舞台とした劇場の開館機運を高める集客イベント等の実施を積極的に支援することで、普段商店街を訪れる機会が少ない人の誘客促進並びに商店街の魅力向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 商店街を舞台として、外部団体が商店会と協働して行うアートイベント・ダンス・ミュージカル等の劇場の開館機運を高める集客イベントで、公益財団法人岡山芸術創造と共催した取組を支援</p> <p>・商店街サポートアイデア協働事業 岡山芸術創造劇場開館機運醸成型 事業主体:外部団体</p> <p>2. 商店会が主体、又は外部団体と共催して実施する劇場の開館機運を高める取組を支援</p> <p>(1)個性創出事業 岡山芸術創造劇場開館機運醸成・商店会単独実施型 事業主体:商店会</p> <p>(2)個性創出事業 岡山芸術創造劇場開館機運醸成・外部団体共催型 事業主体:商店会と外部団体の共催</p> <p>【令和4年度予算のポイント】</p> <p>商店会や、商店会と外部団体が連携した岡山芸術創造劇場(令和5年9月1日グランドオープン)の開館機運を高める取組を支援</p>					
要求額	7,400 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	7,400 千円
担当課	産業振興・雇用推進課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 船守 秀樹				直通 086-803-1323	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域商業グループ活動支援事業					
事業の趣旨・目的	地域商業者がグループを組織し取り組む当該グループの活動エリアの発展や賑わい創出に繋がる事業活動を支援し、地域商業者の売上向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>事業活動に必要な経費の一部を補助</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 補助対象者 市内で小売業・飲食業・サービス業を営む商業者3者以上で構成される商業グループ 2. 補助対象事業 ・商業振興を目的とし、活動エリアの特長を活かし定期的に行う商業イベント ・オリジナル商品やパッケージの開発と、新商品の宣伝を行う事業 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>商工会議所や市内各商工会等と連携した事業活動を対象とした「外部団体連携実施型」を新設</p>					
要求額	5,500 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(300 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,500 千円
担当課	産業振興・雇用推進課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 船守 秀樹				直通 086-803-1323	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり					
事業の趣旨・目的	まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向け、官民連携による公共空間活用の推進、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりに取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歩いて楽しいまちなかの空間創出 下石井公園の魅力向上等による居心地の良い空間づくりや、その空間を活用した官民連携の賑わいづくり 2. 緑のボリュームアップ 街路樹や公園樹木の質向上のための現況調査・街路樹更新等 3. 旭川かわまちづくり 桜並木の保全のほか、堤防上通路を活用した賑わい創出事業の実施 4. 西川魅力賑わい創出 これまでの民間主体の西川緑道公園界隈での賑わいづくりの更なる推進 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>回遊性向上のための社会実験や中心市街地の街路樹補植によるまちなかの魅力向上</p>					
要求額	174,153 千円	財源内訳	国県支出金	28,700 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(139,700 千円)		地方債	3,100 千円	一般財源	142,353 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3681	
担当者	課長 難波 雅彦				直通 086-803-1395	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	下石井公園の魅力向上事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	歩きたくなるまちづくりを推進するため、日常的に市民に親しまれ、多様な方々が憩い、滞在できる居心地の良い空間をつくり、まちの賑わい創出や魅力向上による回遊性の向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】 多目的広場リニューアル検討 人工芝の社会実験を踏まえ、下石井公園の今後の在り方を検討</p> <p>【R4年度予算のポイント】 日常的な憩いの場とするため、多目的広場のリニューアルを検討</p>					
要求額	8,000 千円	財源内訳	国県支出金	4,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	3,600 千円	一般財源	400 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3681	
担当者	課長 難波 雅彦				直通 086-803-1395	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	路面電車の乗り入れを含めた岡山駅前広場整備事業					
事業の趣旨・目的	まちなかの魅力向上や賑わい創出を図ることを目的に、回遊性の向上、ひいては中心市街地の活性化に資するよう、公共交通の利便性向上を進めます。路面電車の岡山駅前広場への乗り入れは、利便性向上や中心市街地での回遊性向上につながります。					
事業の概要	<p>【事業内容】 駅前広場整備及び交差点改良に係る整備工事等 ・タクシーゾーン及び一般車ゾーン工事等</p> <p>【R4年度予算のポイント】 路面電車の岡山駅前広場への乗り入れに係る岡山駅前広場の再整備を推進</p>					
要求額	677,420 千円	財源内訳	国県支出金	215,300 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,146,500 千円)		地方債	306,200 千円	一般財源	155,920 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1374	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	市街地再開発事業の促進					
事業の趣旨・目的	駐車場等の低・未利用地が多く分散している中心市街地において、土地の高度利用と都市機能の更新を進めるため、市街地再開発事業によって民間活力を後押しし、高次都市機能や居住機能の充実・強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 市街地再開発事業費 良好な都市環境や賑わい創出のため、市街地再開発組合等が施行する再開発事業に対して、助言・指導と補助金により支援 <対象地区> 表町三丁目10番11番23番24番地区 野田屋町一丁目2番3番地区 駅前町一丁目2番3番4番地区 蕃山町1番地区 表町三丁目15番地区 表町一丁目1番地区 天神町10番地区</p> <p>2. 市街地再開発調査費 市街地再開発事業等の初動期において、地区権利者で組織された研究会などが行う自主的なまちづくりの検討などに対して、助言・指導と助成金により支援</p>					
要求額	3,400,288 千円	財源内訳	国県支出金	1,699,814 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(2,714,340 千円)		地方債	1,410,300 千円	一般財源	290,174 千円
担当課	市街地整備課		連絡先		内線 3651	
担当者	都市再開発担当課長 大森 均				直通 086-803-1378	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	活力ある農業の振興					
事業の趣旨・目的	新規就農者や意欲ある農業者への支援を行うとともに、農産物のブランド化を進め、持続可能で儲かる農業に向けた基盤づくりとともに競争力の強化を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. きめ細やかな新規就農サポート体制による支援 (1)就農相談や就農体験の情報提供等による支援や、研修中に受けられる資金を交付 (2)次世代を担う新規就農者に、就農直後の経営確立を支援する資金を交付 (3)雇いたい農家と働きたい人のマッチングを促進する支援【新規】</p> <p>2. 経営改善に取り組む意欲ある農業者への支援 (1)生産拡大に向けた設備導入や省力化機械・施設等の整備を補助 (2)有機農業の面積拡大を図るため、環境保全型農業に取り組む農業者を支援【新規】 (3)担い手への農地集積・集約化を推進するための支援</p> <p>3. 農産物のブランド化に向けた取組 (1)岡山市産農産物の首都圏でのPRや販売促進活動の実施【拡充】 (2)生産者団体等の販売促進経費の支援</p>					
要求額	215,960 千円	財源内訳	国県支出金	149,820 千円	その他	8,409 千円
(前年度当初予算額)	(170,070 千円)		地方債	0 千円	一般財源	57,731 千円
担当課	農林水産課		連絡先		内線 4540	
担当者	課長 石村 琢哉				直通 086-803-1346	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	有害鳥獣による農作物被害等への対策(イノシシ等)					
事業の趣旨・目的	有害鳥獣被害軽減のため、地域ぐるみでの効果的な対策を目指した専門家等による支援を実施するとともに、侵入防護柵設置助成、捕獲柵(檻)設置助成、捕獲活動を行う駆除班の活動支援、捕獲に対する助成を行い、総合的な対策を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 侵入防護柵設置助成 防護柵(ワイヤーメッシュ柵、電気柵、トタン柵など)の設置に係る経費を補助 2. 捕獲柵(檻)設置助成 捕獲柵(檻)の購入に係る経費を補助 3. 捕獲活動を行う駆除班の活動支援 猟友会駆除班の活動に対して活動班員数や活動実績に応じて奨励金を支給 4. 捕獲に対する助成 捕獲及び狩猟により捕獲した有害鳥獣の頭数に応じて奨励金を支給 5. 野生鳥獣被害実態調査の実施 (1)アンケートやヒアリング調査に基づき、市内の被害状況を把握 (2)被害状況が深刻な地区における被害防止対策の効果を高めるため、モデル実証地区において専門家による個別支援を実施 (3)地域特有の課題に対応するための独自性のある被害軽減対策について、モデル実証事業として専門家による個別支援を実施【新規】 					
要求額	100,263 千円	財源内訳	国県支出金	37,404 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(100,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	62,859 千円
担当課	農林水産課		連絡先		内線 4540	
担当者	課長 石村 琢哉				直通 086-803-1346	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山デスティネーションキャンペーン事業					
事業の趣旨・目的	JRと地元自治体等が連携して行う大型誘客キャンペーン「岡山デスティネーションキャンペーン(DC)」の開催にあわせ、市内全域で誘客事業を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>市内周辺部で、自然・歴史的環境を活かした事業を実施し、広域的な観光誘客を図るとともに、市内中心部で、朝や夜の時間帯に楽しめる事業を実施し、観光客の宿泊を促進(主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉備口マン循環バスの運行 ・備中高松城水攻めに関するVR等の発信と周遊イベント ・石山公園のライトアップ事業 など <p>(DCとは)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的地を定め集中的に宣伝・送客を行うキャンペーンで、全国の駅にガイドブックの設置、ポスターの掲出 ・R4年7月～9月を本番期間として、R3年プレキャンペーン、R5年アフターキャンペーンの3カ年で開催 ・これまでS58年、H4年、H10年、H19年、H28年の5回開催 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>DCを活用して、アフターコロナ期における観光需要回復に向けた攻勢を仕掛けることにより、地域経済を活性化</p>					
要求額	101,700 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	56,700 千円
(前年度当初予算額)	(46,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	45,000 千円
担当課	観光振興課		連絡先		内線 4532	
担当者	課長 熊代 健一				直通 086-803-1332	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	日本遺産活用推進事業						
事業の趣旨・目的	日本遺産に認定されている古代吉備の遺産群を舞台とした桃太郎伝説のストーリー及び構成文化財を活用して、国内外に魅力を発信し、地域の活性化を図ります。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 観光誘客のための取組</p> <p>(1)構成文化財を活用した周遊イベントの実施等</p> <p>(2)人気ゲームとタイアップした桃太郎のまち岡山創造発信事業による誘客促進</p> <p>(3)周遊企画と連動したWEB、SNS等を活用した情報発信</p> <p>(4)デスティネーションキャンペーンにあわせた吉備ロマン循環バスの運行(再掲)</p> <p>2. 地域活性化のための取組</p> <p>(1)体験型おもてなしプログラムの商品化と販売促進</p> <p>(2)日本遺産に関連した食の開発と情報発信</p> <p>(3)造山古墳ビジターセンターの活用</p> <p>(4)史跡造山古墳群保存整備事業</p>						
要求額	251,162 千円	財源内訳	国県支出金	66,722 千円	その他	49,364 千円	
(前年度当初予算額)	(179,858 千円)		地方債	86,500 千円	一般財源	48,576 千円	
担当課	観光振興課	内線	4532	担当課	プロモーション・MICE推進課	内線	4535
担当者	課長 熊代 健一	直通	086-803-1332	担当者	課長 林原 瑞気	直通	086-803-1333
担当課	教育委員会事務局文化財課	内線	3875				
担当者	課長 草原 孝典	直通	086-803-1611				

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	移住定住促進事業					
事業の趣旨・目的	移住・定住希望者に対し、ニーズに沿ったきめ細やかな情報の提供体制や移住相談・支援、移住後の支援体制の充実を図ります。 県や連携中枢都市圏域の市町等と連携し、本市への移住・定住を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おかやまぐらし相談センターの運営 ・移住相談会の実施及び他団体主催の移住相談会への出展 ・移住下見ツアーの実施 ・移住支援に関する情報発信 ・岡山市移住・定住支援協議会の活性化【新規】 ・二拠点居住者等への住居費補助【新規】 ・東京圏からの移住費補助 ・お試し住宅(民間賃貸物件)利用補助 ・企業面接に要する交通費補助 ・周辺地域移住者へのテレワーク環境整備補助 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二拠点居住者等への住居費補助の新設 ・岡山市移住・定住支援協議会による移住定住支援の取組の拡充 					
要求額	106,702 千円	財源内訳	国県支出金	34,556 千円	その他	3,600 千円
(前年度当初予算額)	(102,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	68,546 千円
担当課	市民協働企画総務課			連絡先	内線	3288
担当者	移住定住支援担当課長 黄江 孝行				直通	086-803-1335

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	土地利用の適正誘導					
事業の趣旨・目的	人口減少下でも住み慣れた地域で暮らし続けられるとともに、持続的に発展できる都市を目指すため、土地利用の適正誘導を通じて、「コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり」を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1.市街化調整区域における開発許可制度のあり方検討 50戸連たん制度などの市街化調整区域における開発許可制度のあり方について検討</p> <p>2.災害ハザードを踏まえた土地利用誘導のあり方検討 立地適正化計画に定める防災指針など、災害ハザードを踏まえた土地利用誘導のあり方について検討</p> <p>3.都市計画マスタープランの評価に向けたデータの収集・分析 都市計画マスタープランの評価に向け、過年度に実施された国勢調査や都市計画基礎調査などのデータを収集・分析</p>					
要求額	10,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(10,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,000 千円
担当課	都市計画課		連絡先		内線 3631	
担当者	課長 内海 誠一郎				直通 086-803-1371	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山西部総合公園(仮称)整備事業					
事業の趣旨・目的	岡山操車場跡地の「総合公園区域」について、市民が憩い、楽しむ、緑あふれる総合公園として、また、災害時には防災拠点となる防災公園として整備を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>芝生広場等整備</p> <p>[整備期間] 平成26年度～令和4年度</p> <p>[施設規模] 管理棟： 鉄骨造2階建 延床面積 約1,460㎡</p> <p>立体駐車場： 鉄骨造5階建 延床面積 約20,500㎡</p> <p>園地整備 : 約14.3ha</p> <p>[整備完了施設] 多目的広場、イベント広場、管理棟、立体駐車場等</p> <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>令和5年4月の全面供用開始に向けて、芝生広場等を整備</p>					
要求額	77,000 千円	財源内訳	国県支出金	8,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(889,700 千円)		地方債	37,800 千円	一般財源	31,200 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3681	
担当者	課長 難波 雅彦				直通 086-803-1395	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域の未来づくり推進事業					
事業の趣旨・目的	地域住民をはじめ、NPO法人や企業等の多様な主体による、地域活力の創出や生活サービスの維持を目指し、持続可能な「コミュニティビジネス」の創出など、様々な地域課題の解決に取り組む活動を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 専門家やアドバイザーの派遣による活動計画づくりへの支援や担い手の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・課題整理や体制づくりに関する支援 ・地域おこしのスペシャリストによる講演会・講座の開催 2. 起業検討者・事業者への働きかけ強化 <ul style="list-style-type: none"> ・起業を検討する人材の交流、新たな発案の促進 ・岡山商工会議所等との共催による、事業プランの募集 ・地域の未来づくり推進事業補助金活用者の事例報告 3. 地域の未来づくり推進事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 地域の活性化、地域課題の解決に向けた事業に対する補助 4. 地域活力創出事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 地域の活性化や担い手の掘り起こしを目的とした、事業の試作・試行に対する補助 					
要求額	183,573 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	182,412 千円
(前年度当初予算額)	(222,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,161 千円
担当課	事業政策課		連絡先		内線 3590	
担当者	課長 宮本 典子				直通 086-803-1042	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域おこし協力隊事業					
事業の趣旨・目的	人口減少・少子高齢化の進行により、地域活動を担う人材不足が懸念されていることから、「地域おこし協力隊」制度を活用し、三大都市圏をはじめとする都市地域から新たな人材を受け入れ、地域の活性化や課題解決の取組を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. R3年度から継続して活動を行う隊員(牧山2人、建部1人)及びR4年度から新たに活動する隊員への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 ・地域おこし協力隊活動補助金 <ul style="list-style-type: none"> 地域協力活動に必要な経費に対する支援 2. 退任する隊員の市内での起業等に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員起業等支援補助金 <ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊員の市内での起業等に対する支援 					
要求額	45,641 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(44,800 千円)		地方債	0 千円	一般財源	45,641 千円
担当課	事業政策課		担当課		北区役所総務・地域振興課	
	内線 3590				内線 4190	
担当者	課長 宮本 典子		担当者		課長 生崎 章	
	直通 086-803-1042				直通 086-803-1655	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	公共交通高齢者・障害者運賃割引事業					
事業の趣旨・目的	高齢者等の日常生活を支える移動手段の確保が大きな課題となっていることから、自動車を運転できない高齢者や障害者の公共交通利用促進のため運賃割引を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 割引用専用カード(ハレカハーフ)発行</p> <p>2. 公共交通運賃割引 路線バス・路面電車におけるハレカハーフ利用者の運賃割引を実施 (1)ハレカハーフ利用者(高齢者等)の運賃半額割引 (2)障害者定期券の割引</p> <p>※割引(市負担)の利用条件 ①岡山市民 ②割引用専用カードでの利用 ③乗車・降車のいずれかが岡山市内</p>					
要求額	881,532 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	450,657 千円
(前年度当初予算額)	(394,700 千円)		地方債	0 千円	一般財源	430,875 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1376	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新たな生活交通の確保事業					
事業の趣旨・目的	人口減少や高齢化が進展する中、公共交通不便地域において、高齢者等の日常生活を支える移動手段として、新たな生活交通を確保する取組を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>地域住民主体で地域ごとの特性に応じた生活交通の運行を計画し、試験運行を実施する中で実際のニーズを把握し、運行改善を行いながら、本格運行を実施</p> <p>1. 生活交通の運行に対する補助 (1)本格運行 灘崎地域迫川地区、瀬戸地域千種地区、津高地域馬屋上・野谷地区、上道地域角山地区、上道地域城東台・草ヶ部地区 (2)試験運行 牧石学区牧山地区</p> <p>2. 運行計画検討 津高地域横井地区、山南地域朝日地区、幸島地区</p>					
要求額	19,930 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	3,986 千円
(前年度当初予算額)	(21,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	15,944 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1376	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	自転車先進都市の推進					
事業の趣旨・目的	誰もが自転車を”安全”で”快適”に”楽しく”使うことが出来る都市『自転車先進都市おかやま』の実現を目指し、「自転車先進都市おかやま実行戦略」の後継である「岡山市自転車活用推進計画」(令和3年度策定予定)に基づき、各種施策を推進していきます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自転車通行空間整備事業 中心部の道路において、路線の状況に応じた自転車通行空間の整備等を実施 2. コミュニティサイクル事業 自転車の更新やポートの修繕等を行い、現在のサービス水準を維持して継続運用 3. 自転車ルール・マナー関係事業 放置自転車防止啓発指導や、自転車の交通ルール・マナー向上に向けた活動を実施 4. サイクリングロード事業 市内のサイクリングロード(吉備路・吉備高原)における安全性や快適性の向上のため路面標示の整備やルートマップ等の作成を実施 					
要求額	196,337 千円	財源内訳	国県支出金	21,500 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(212,600 千円)		地方債	19,300 千円	一般財源	155,537 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1375	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	道路ネットワークの充実・強化					
事業の趣旨・目的	中心市街地への流入交通を適切に分散・誘導し、渋滞解消・交通混雑の緩和に資する外環状線・中環状線の整備や、企業立地・物流などの経済活動、観光コンベンションなどの広域交流を促進する環境を整えるため、高速道路等へのアクセス強化を引き続き重点的に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環状道路の整備 <ol style="list-style-type: none"> (1)外環状線:県道岡山赤穂線のJR軌道部アンダーパス工事を推進 市道江並升田線の用地取得を推進 (2)中環状線:都市計画道路下中野平井線の旭川橋梁橋脚工事を推進 2. 広域交通網の整備 <ol style="list-style-type: none"> (1)美作岡山道路の山陽自動車道への接続に向け、ジャンクション等の整備を推進 (2)山陽自動車道吉備スマートインターチェンジの24時間化・大型車対応への機能強化を推進 					
要求額	4,114,517 千円	財源内訳	国県支出金	2,135,086 千円	その他	272 千円
(前年度当初予算額)	(4,131,664 千円)		地方債	1,727,700 千円	一般財源	251,459 千円
担当課	道路計画課		連絡先		内線 3640	
担当者	課長 深井 真介				直通 086-803-1696	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	緑のボリュームアップ(再掲)					
事業の趣旨・目的	歩きたくなるまちづくりを推進するため、街路樹や公園樹木の質、ボリュームを向上させる取組を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中心市街地の街路樹再生に向けた取組 樹木が持つ、本来の美しい姿を目指した街路樹の管理、市役所筋における街路樹更新等 2. 公園樹木等の現況調査、再生計画の策定 3. 公園樹木等管理指針に基づく取組 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所筋における街路樹更新、公園樹木再生案の検討 ・中心市街地の街路樹再生プログラム(第2期)の策定に向けた検討 					
要求額	64,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(41,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	64,000 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3680	
担当者	公園緑地担当課長 森谷 和政				直通 086-803-1392	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	快適な住環境整備					
事業の趣旨・目的	「岡山市住生活基本計画」に基づき、市営住宅の適切な維持管理を行い、また、住宅確保要配慮者の支援なども進めるとともに、「空家等対策計画」に基づき、所有者等による空家等の適正な管理に向けた自主的な取組を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市営住宅維持管理 居住の安定と福祉の増進に寄与するため、市営住宅の適切な維持管理を実施 2. 空家等適正管理支援事業 ・空き家の適正管理や利活用を促すために、空家法に基づく特定空家等については除却や応急措置に対して、その他の空家等についてはリフォームや空き家診断に対して、所有者等の自主的な取組を支援 ・将来的な空き家の発生抑制のため、地域の方々と連携し、「空き家を生まないプロジェクト」を実施 					
要求額	983,229 千円	財源内訳	国県支出金	185,150 千円	その他	723,017 千円
(前年度当初予算額)	(861,024 千円)		地方債	53,400 千円	一般財源	21,662 千円
担当課	住宅課	内線 4660		担当課	建築指導課	
担当者	課長 戸田 康宏	直通 086-803-1466		担当者	課長 原田 聡	
					内線 4610	
					直通 086-803-1410	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	瀬戸内市新火葬場(仮称)整備事業					
事業の趣旨・目的	将来の火葬需要への対応と災害時等のリスク分散を図るため、瀬戸内市との広域的な連携による火葬場の整備を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>瀬戸内市新火葬場(仮称)の整備 (瀬戸内市と事務の委託による連携整備) [整備期間 令和2年度～令和6年度] 供用開始 令和7年度</p>					
要求額	168,110 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(185,000 千円)		地方債	146,000 千円	一般財源	22,110 千円
担当課	生活安全課		連絡先		内線 3231	
担当者	斎場整備担当課長 青木 寛亨				直通 086-803-1467	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山城の魅力アップ						
事業の趣旨・目的	岡山城天守閣等の大規模改修により歴史と娯楽性を兼ね備えた岡山城の魅力アップを図るとともに、リニューアルオープンに向けて効果的なイベントやプロモーションを実施します。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 岡山城天守閣等大規模改修工事 岡山城天守閣と不明門の耐震補強工事とともに、各種設備の更新、展示のリニューアル、岡山城本丸内のバリアフリー化等を実施 おかやま城下町物語実行委員会 令和4年11月に予定しているリニューアルオープンに向けて効果的なイベントやプロモーションを展開するとともに、オープニングイベント等を実施 岡山後楽園・岡山城等連携推進協議会 岡山後楽園と連携した事業の実施や情報発信等を展開 史跡岡山城跡保存整備事業 本丸下の段西側の石垣修理、内石垣の検出・復元、建物等の表示整備とともに、岡山城正面入り口である内下馬門・太鼓櫓の復元整備に向けた基本構想を作成 <p>【R4年度予算のポイント】 岡山城のリニューアルオープンにより、観光誘客と岡山城一帯の賑わいを創出</p>						
要求額	1,134,256 千円	財源内訳	国県支出金	221,950 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(975,635 千円)		地方債	531,800 千円	一般財源	380,506 千円	
担当課	観光振興課	内線	4532	担当課	教育委員会事務局文化財課	内線	3875
担当者	課長 熊代 健一	直通	086-803-1332	担当者	課長 草原 孝典	直通	086-803-1611

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	文化財と観光の融合による新たな魅力づくり事業						
事業の趣旨・目的	国指定史跡について、地下に埋没している遺構を復元、表示し、史跡を訪れた市民や観光客がその文化的価値を享受できる環境を整備し、効果的な情報発信を実施します。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 史跡造山古墳群保存整備事業(再掲) 造山古墳の立体的復元整備の調査や、陪塚である千足古墳(造山第5古墳)の保存整備等の実施 史跡大廻小廻山城跡整備事業 東区草ヶ部などに所在する古代の山城跡の土地公有化 史跡東大寺瓦窯跡整備事業 東区万富に所在する、東大寺復興に際し重源上人が築いた瓦窯跡の整備 史跡岡山城跡保存整備事業(再掲) 本丸下の段環境整備事業、内下馬門・太鼓櫓の復元整備に向けた基本構想の作成 歴史遺産を活用した観光誘客事業【新規】 掘り起こした歴史遺産等を活用し、テーマに応じた情報発信や観光コンテンツを開発 						
要求額	322,335 千円	財源内訳	国県支出金	136,944 千円	その他	22,364 千円	
(前年度当初予算額)	(283,238 千円)		地方債	125,900 千円	一般財源	37,127 千円	
担当課	観光振興課	内線	4532	担当課	プロモーション・MICE推進課	内線	4535
担当者	課長 熊代 健一	直通	086-803-1332	担当者	課長 林原 瑞気	直通	086-803-1333
担当課	教育委員会事務局文化財課	内線	3875				
担当者	課長 草原 孝典	直通	086-803-1611				

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	高松城址公園の魅力向上事業					
事業の趣旨・目的	「高松城の水攻め」などの歴史・文化資源である高松城址公園について、地域振興・観光拠点として魅力向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 高松城址公園資料館整備 老朽化し、バリアフリー未対応の資料館の改築 桜植替え計画 老木化した桜の更新 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>高松城址公園資料館を改築し、公園の魅力を向上</p>					
要求額	87,232 千円	財源内訳	国県支出金	40,900 千円	その他	9,532 千円
(前年度当初予算額)	(7,200 千円)		地方債	36,800 千円	一般財源	0 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3680	
担当者	公園緑地担当課長 森谷 和政				直通 086-803-1392	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山芸術交流2022					
事業の趣旨・目的	岡山城・後楽園を中心とした歴史文化ゾーンにおける民間との協働による新たな魅力づくり、岡山市の新たな都市ブランドの構築及び若年層のまちづくり参加の促進等を目的に、3年に1度開催される国際現代美術展「岡山芸術交流2022」を開催します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>岡山芸術交流2022(会期:令和4年9月30日(金)~11月27日(日))</p> <ol style="list-style-type: none"> 詳細企画の公表(令和4年5月頃を予定) 開催へ向けての諸準備及び実施 <ol style="list-style-type: none"> 各種プログラムの実施(パブリックプログラム、関連イベント等) 子どもへの鑑賞支援(学校連携含む)の強化 運営を支えるサポートスタッフの育成 本展事業の準備・運営 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域への浸透(特に地元住民・団体に重点) 子どもへの鑑賞支援の強化(学校鑑賞など) 運営を支える人材の育成 コロナ禍を踏まえた適切な実施方法の検討・実施 					
要求額	140,000 千円	財源内訳	国県支出金	20,000 千円	その他	20,000 千円
(前年度当初予算額)	(25,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	100,000 千円
担当課	文化振興課		連絡先		内線 3740	
担当者	課長 岡村 誠				直通 086-803-1054	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山芸術創造劇場ハレノワの整備					
事業の趣旨・目的	新劇場の整備により、本市の文化力の向上を図るとともに、中心市街地の活性化、回遊性の向上など、まちの魅力アップや新たな賑わいの創出につなげます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>劇場開館準備業務の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再開発事業により整備を進めている新劇場建設に係る各種調整や進捗状況の把握 開館年月日:令和5年9月1日 (平成28年度より整備実施) ・開館機運醸成に資するプレ事業等を実施 ・開館に向けた人材確保 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館機運醸成に資するプレ事業の充実 ・開館記念事業の検討 ・舞台備品(舞台系の備品 所作台、金屏風など)の整備 					
要求額	13,684,443 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(7,607,400 千円)		地方債	11,859,200 千円	一般財源	1,825,243 千円
担当課	文化振興課		連絡先		内線 3749	
担当者	芸術創造劇場開設担当課長 岡本 浩司				直通 086-803-1054	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	おかやまマラソン					
事業の趣旨・目的	「おかやまマラソン2022」を、市民・県民総参加のもとで「走る」「みる」「支える」大会として開催します。また、大会の開催を通じ、岡山市及び岡山県の魅力を発信し、観光誘客や産業振興につなげることにより、地域の活性化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1.「おかやまマラソン2022」開催経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染防止対策を講じ、岡山県ほか関係団体と共同して、日本陸連公認コース(フルマラソン)を使用した都市型大規模マラソン大会を開催 ・大会前日、当日には、主会場周辺で「おかやまマラソンEXPO」を開催 <p>2.「おかやまマラソン2023」開催準備経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 次回大会の広報宣伝、運営計画や運営マニュアルの改訂、スポンサー募集やエントリーサイト構築等の開催準備 					
要求額	80,582 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(109,602 千円)		地方債	0 千円	一般財源	80,582 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先		直通 086-226-7907	
担当者	マラソン事務局担当課長 赤木 圭三					

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	トップチーム支援事業					
事業の趣旨・目的	岡山市を拠点として活動するトップチーム(ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、岡山リベッツ、トライフープ岡山)が幅広く市民に浸透し、市民の誇りとなるよう、各種支援を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>各種支援事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山市民デー(岡山市サンクスマッチ)の開催 各チームのホームゲームのうち、年1ゲームにおいて、各種イベントを実施 ・小学校での給食交流企画 選手が市内の小学生と一緒に給食を食べて体を動かす事業を実施 ・スタンプラリー企画 観戦者が各チームのホームゲームを回遊するスタンプラリー企画を実施 ・岡山シーガルズのユニフォームに「岡山市」のロゴの掲載 ホームゲームで「岡山市」のロゴを入れたユニフォームを選手が着用 ・トップチームへの練習環境向上支援 市内法人が所有する施設を活用し、岡山シーガルズへの練習環境向上支援を実施 ・まちなか広報企画【新規】 市中心部を一定期間バナーフラッグやデジタルサイネージ等で装飾 ・デザインマンホール設置(岡山リベッツ、トライフープ岡山)【新規】 					
要求額	25,699 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	162 千円
(前年度当初予算額)	(13,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	25,537 千円
担当課	スポーツ振興課	連絡先		内線 4740		
担当者	課長 唐井 努			直通 086-803-1616		

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	トップアスリート交流促進事業					
事業の趣旨・目的	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みの成果を一過性で終わらせず、今後のスポーツ振興や地域振興に活かすため、ナショナルチーム等のキャンプ誘致補助事業やオリンピック・パラリンピアン等との交流事業に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>トップアスリート交流促進事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ誘致補助事業 補助制度を活用し、ナショナルチーム等のキャンプ誘致を促進 ・オリンピック・パラリンピアン等との交流事業 日本オリンピック委員会(JOC)と連携した「オリンピック教室」等により、小学校・中学校等でのオリンピック・パラリンピアン等との交流事業を実施 					
要求額	8,188 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(29,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	8,188 千円
担当課	スポーツ振興課	連絡先		内線 4740		
担当者	課長 唐井 努			直通 086-803-1616		

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	子育て環境の施設整備推進事業					
事業の趣旨・目的	幼稚園と保育所を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 最適化に向けた施設整備・幼保一体化の推進 1. 令和4年度認定こども園整備対象園 ・政田認定こども園(仮称) ・浦安・芳泉認定こども園(仮称) ・西大寺認定こども園(仮称) 2. 市立施設の民営化に伴う施設整備 ・大元幼稚園舎解体工事 ・西大寺南幼稚園舎解体工事 ・豊幼稚園舎解体工事 ・施設整備補助金(財田学区こども園(仮称))					
要求額	1,187,592 千円	財源内訳	国県支出金	33,086 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,099,000 千円)		地方債	872,500 千円	一般財源	282,006 千円
担当課	こども園推進課		連絡先		内線 4732	
担当者	課長 田中 哲也				直通 086-803-1430	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	保育士確保対策					
事業の趣旨・目的	待機児童の解消及び保育の質の向上のため、喫緊の課題である保育士の確保を推進します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 民間保育士等処遇改善事業 民間保育士等を対象とする平均約3%の賃金改善を継続 2. 保育士宿舍借り上げ支援事業 新たに採用した保育士等を対象とした宿舍の借り上げを実施する事業者に対する補助 3. 奨学金返済支援事業 市内の民間保育施設等に採用された保育士の奨学金返済のための費用を補助 4. 保育支援者配置助成事業費補助金 民間保育士の業務負担軽減のため、保育支援者を配置するための経費を補助					
要求額	464,434 千円	財源内訳	国県支出金	17,284 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(474,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	447,150 千円
担当課	保育・幼児教育課		連絡先		内線 4720	
担当者	課長 山崎 桂司				直通 086-803-1228	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	放課後児童健全育成事業					
事業の趣旨・目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 市立の放課後児童クラブに位置付けたクラブの持続的かつ安定的な運営【拡充】 ・対象クラブ数 66クラブ 2. 地域主体で実施する児童クラブの質の改善の推進 ・開所時間、開所日数の延長、障害児の受け入れ推進 ・支援員の配置や賃金改善に要する費用の補助 3. 児童クラブ施設の量の確保 ・希望するすべての児童を受け入れるため、必要な施設の整備を推進					
要求額	3,005,120 千円	財源内訳	国県支出金	1,588,353 千円	その他	576,655 千円
(前年度当初予算額)	(2,698,253 千円)		地方債	80,400 千円	一般財源	759,712 千円
担当課	地域子育て支援課		連絡先		内線 4762	
担当者	放課後児童対策担当課長 若狭 暢宏				直通 086-803-1589	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	困難を抱える子どもとその家庭への支援						
事業の趣旨・目的	子どもの将来が、貧困などその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 1. 子どもの学習サポート事業【拡充】 生活困窮世帯の子どもへの学習支援、保護者への生活環境等の改善に関する支援 (1)集合型 市内全区の会場で中学生を中心に学習支援を実施 (2)訪問・遠隔型 タブレット端末を貸し出し、訪問とオンラインを組み合わせ支援 2. 子どもの居場所づくり促進事業【拡充】 (1)子どもの居場所づくり相談窓口の設置、立ち上げ補助とアドバイザー派遣 (2)困窮家庭へ支援情報を発信する「親子応援メール」の運営補助 (3)研修の開催、体験活動等の支援活動を行う団体等に対する支援の実施等 3. 岡山市奨学金給付事業 非課税世帯の高校生に対して、奨学金を給付 4. 就学援助費支給事業 経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に学用品等の就学援助費を支給						
要求額	1,100,570 千円	財源内訳	国県支出金	101,233 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(1,032,560 千円)		地方債	0 千円	一般財源	999,337 千円	
担当課	こども福祉課	内線	4780	担当課	生活保護・自立支援課	内線	5940
担当者	課長 大谷 哲子	直通	086-803-1221	担当者	課長 松岡 高志	直通	086-803-1349
担当課	教育委員会事務局就学課	内線	3880				
担当者	課長 畑 克己	直通	086-803-1587				

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	児童虐待防止の推進					
事業の趣旨・目的	児童虐待防止の観点から、在宅で見守りをしているケースへの支援を強化するとともに、虐待の再発を防止し児童が家庭で生活できる環境の整備を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 要保護児童の在宅支援強化 児童家庭支援センターへ相談・指導業務を委託 (1)家庭訪問や電話等による地域に密着した支援 (2)休日や夜間も含めた継続的な支援 (3)専門的資格を持った人材によるきめ細かな支援 保護者支援プログラムの推進 医学的・心理学的知見に基づいた保護者支援プログラムの実施 					
要求額	10,748 千円	財源内訳	国県支出金	5,374 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(10,682 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,374 千円
担当課	こども総合相談所		連絡先		内線 5592	
担当者	所長 江田 始男				直通 086-803-2525	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	女性が輝くまちづくり事業					
事業の趣旨・目的	女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境づくりを進めるため、性別等に関わらず市民一人ひとりの個性が社会のあらゆる場面でいかされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等に加え、女性の活躍を応援する取組を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 女性活躍推進事業 企業向け女性活躍シンポジウムの開催及び認証企業制度の普及啓発 女性活躍に向けたトータルサポート事業 女性が活躍し男女ともに働きやすくするための集客型及び講師派遣型セミナー実施 女性の就労支援事業 ライフステージの変化により離職した女性やキャリアアップ(正規化)を希望する女性のための就労支援講座の開催 大学生のためのキャリア形成応援事業 管理職をめざすことも含め仕事と生活を両立しながら能力を発揮しようとする意識形成を支援するための出前講座の実施 困難を抱える女性への支援事業【新規】 SNSでの相談やアンケート調査、居場所づくりなどのきめ細やかな支援の実施 <p>【R4年度予算のポイント】 困難を抱える女性への支援事業を新たに実施</p>					
要求額	15,842 千円	財源内訳	国県支出金	9,231 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(16,500 千円)		地方債	0 千円	一般財源	6,611 千円
担当課	女性が輝くまちづくり推進課		連絡先		内線 3735	
担当者	課長 安東 京子				直通 086-803-1115	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト					
事業の趣旨・目的	大学生の人口比率が高い岡山市の強みをいかして、大学生等が、新たな商品やサービス等の開発を目指すスモールビジネスや地域課題の解決を目指すソーシャルビジネスにチャレンジする取組を支援し、地域づくりの次代を担う人材が地域に生き残り、活躍するまちづくりを目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 学生イノベーションチャレンジ推進事業 スモールビジネス・ソーシャルビジネスへのチャレンジに係る費用に対する補助 ・学生ジョイントグループ部門(複数大学等の学生からなるグループ) ・学生ソログループ部門(単一大学等の学生からなるグループ)</p> <p>2. 専門コーディネーターによる各活動における相談支援</p> <p>【R4年度予算のポイント】 学生のグループの上限数を拡充</p>					
要求額	13,776 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(10,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	13,776 千円
担当課	政策企画課		連絡先		内線 3587	
担当者	地方創生・政策調整担当課長 森 博臣				直通 086-803-1043	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	魅力ある授業づくり推進事業					
事業の趣旨・目的	学力調査や質問紙調査を効果的に活用して学習指導と生徒指導の両面から児童生徒を理解し、よりよい授業づくりを進めることで、第2期岡山市教育大綱で目指す「5つの力」を育成します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学びづくり推進プロジェクト <ol style="list-style-type: none"> (1) 中学校区で一貫した教育の推進 学力調査等の分析をもとにした授業研究会へ講師を派遣 (2) 学力調査及び質問紙調査の活用 結果分析をもとにした授業改善や、児童生徒の学習改善 (3) 全小・中学校へのデジタル教科書の普及促進 デジタル教科書を使用し、児童生徒が主体的に学習に取り組むことのできる授業を実践 2. 英語教育推進事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 外国青年招致事業 小・中・義務教育学校に外国語指導助手を配置し、チームティーチングによる外国語指導を実施 (2) 英語担当教員英語力向上事業 英語力・指導力向上に向け、外部講師による英会話トレーニングを実施 					
要求額	266,683 千円	財源内訳	国県支出金	20,294 千円	その他	311 千円
(前年度当初予算額)	(252,050 千円)		地方債	0 千円	一般財源	246,078 千円
担当課	教育委員会事務局指導課		連絡先		内線 3844	
担当者	課長 田中 光彦				直通 086-803-1591	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業					
事業の趣旨・目的	子どもたちが安心して学校生活を送れるように、支援を必要とする子どもやその保護者に対して、相談や援助を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生徒指導関係事業 質問紙を使って、子どもの適応感を把握し、学級づくりに活用するなど、すべての子どもたちの健全な成長を促し、現在及び将来における自己実現を図っていくための自己指導能力の育成に向けた施策を計画・実施 2. 特別支援教育支援員配置事業 障害のある児童生徒のために、学習・移動支援などで学校生活をサポート 3. 不登校児童生徒支援員配置事業 不登校の未然防止を図るため、別室登校等の児童生徒への支援を実施 4. スクールカウンセラー配置事業 いじめ、暴力行為、不登校などの課題に対し、児童生徒や保護者が相談しやすい体制を構築 					
要求額	496,240 千円	財源内訳	国県支出金	43,400 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(470,329 千円)		地方債	0 千円	一般財源	452,840 千円
担当課	教育委員会事務局指導課		連絡先		内線 3845	
担当者	教育支援担当課長 一守 和弘				直通 086-803-1592	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	夜間中学設立準備検討事業					新規
事業の趣旨・目的	義務教育を受けることができなかった方に対する学ぶ機会の保障に取り組みます。学び直しを希望する方のニーズを把握したうえで、令和7年度までの「夜間中学」の設立を検討します。					
事業の概要	【事業内容】 1. ニーズ調査・啓発 ・入学希望者を把握するための調査を実施 ・リーフレットなどを作成し啓発活動を実施 2. 検討会議運営 夜間中学設置に向けた課題や解決策などについて、外部識者や関係団体の意見も聴きながら検討を実施 3. 先行実施市調査 既に夜間中学を開設している自治体や準備中の自治体への調査、視察					
要求額	1,119 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,119 千円
担当課	教育委員会事務局就学課		連絡先		内線 3880	
担当者	課長 畑 克己				直通 086-803-1587	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	学校給食費の公会計化					
事業の趣旨・目的	教職員が本来の専門性を活かし、子ども一人一人と向き合う時間等を確保するため、学校単位で行っている給食会計を公会計化します。					
事業の概要	【事業内容】 1. デジタル化対応を含む徴収管理システムの開発 2. 公会計化に係る制度設計 3. スケジュール 令和4年度・・・制度設計、業務システムの開発 令和5年度・・・条例整備、保護者説明 令和6年度・・・公会計化へ移行					
要求額	8,500 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(25,500 千円)		地方債	0 千円	一般財源	8,500 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先		内線 3850	
担当者	課長 力竹 孝典				直通 086-803-1595	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	GIGAスクール構想によるICT活用支援事業					
事業の趣旨・目的	GIGAスクール構想で1人1台端末等を整備した学校に対して、ICTの円滑な活用が行われるようにするための人的支援や運用支援を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校へ訪問・支援を行うICTに知見を有する人材の配置 ICT支援員やICTヘルプデスクといった人材を適切に学校へ配置することで、ICTを活用した授業づくりや、機器・ネットワーク等のトラブルに対する支援を実施 2. ICTを活用した教育活動の充実 学校用モバイルルータを設置し、さまざまな教科での授業や行事などで、ICTを活用した教育活動を実施 3. 1人1台端末利用の環境整備や端末持ち帰りに係る支援 教室の増加に伴う追加の環境整備や端末の修繕、インターネット利用に係る費用を負担。また、端末の持ち帰りによるオンライン学習に係る通信料を一部負担 					
要求額	261,533 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(149,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	261,533 千円
担当課	教育委員会事務局教育研究研修センター		連絡先	直通 086-944-7255		
担当者	所長 怒田 真由美					

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新岡山学校給食センター(仮称)整備事業					
事業の趣旨・目的	老朽化した岡山学校給食センターの移転建替えを行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 土地造成 [整備場所] 岡山市中区海吉地内 [敷地面積] 約8,700㎡ 2. PFI事業実施方針や要求水準書等の作成・公表 					
要求額	157,700 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(294,100 千円)		地方債	137,300 千円	一般財源	20,400 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先	内線 3850		
担当者	課長 力竹 孝典		直通 086-803-1595			

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	山南学園整備事業					
事業の趣旨・目的	令和4年4月に開校予定の山南学園の教育環境の向上を図るため、渡り廊下を新設します。また、開校記念式典を実施し、その事業を広く周知します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 渡り廊下の新設 既存給食棟を解体し、新築校舎と既存校舎をつなぐ渡り廊下を新設</p> <p>2. 開校記念式典の実施 令和4年4月に開校を予定している岡山県下初の義務教育学校を広く周知するため、開校記念式典を実施</p>					
要求額	137,042 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,388,000 千円)		地方債	134,000 千円	一般財源	3,042 千円
担当課	教育委員会事務局学校施設課 内線 3807		担当課		教育委員会事務局就学課 内線 3886	
担当者	課長 秋庭 一夫 直通 086-803-1576		担当者		課長 畑 克己 直通 086-803-1583	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	公民館整備事業					
事業の趣旨・目的	「岡山市有建築物の耐震化計画指針」に基づき、耐震診断の結果、耐震基準を満たしていない公民館の整備を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>岡山中央中学校区公民館(仮称)整備事業 旭公民館を岡山中央中学校武道場との複合化により移転整備 【整備期間】 令和3年度～令和7年度 令和7年度開館予定</p>					
要求額	53,751 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(401,700 千円)		地方債	47,300 千円	一般財源	6,451 千円
担当課	教育委員会事務局生涯学習課		連絡先		内線 3867	
担当者	課長 淵田 裕之				直通 086-803-1608	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業					
事業の趣旨・目的	持続可能な社会づくりを目指し、市域全体におけるSDGsの理解促進のため、関連組織等と連携して、SDGsの学びの場や機会を設けます。また、ESDの啓発活動や情報発信、活動団体の支援などにより、活動の拡大と質の向上に取り組み、SDGsの達成に貢献します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> SDGs未来都市推進事業 <ol style="list-style-type: none"> 「未来わくわくSDGsフェスタ」(SDGs普及啓発イベント)の実施 SDGs守ろう！海・川プロジェクト事業の実施 SDGs登録認証制度の実施及び広報【新規】 おかやまSDGsアワードへの協力 岡山ESDプロジェクト推進事業 <ol style="list-style-type: none"> おかやまESDなびによる情報発信(HPや番組の制作・放送) 岡山ESDプロジェクト参加団体の活動に対する補助 ESDコーディネーター養成研修の実施 ESDフォーラム、ESD岡山アワードの実施 持続可能な社会づくりの担い手を育成するための学生向けインターンシップの実施 <p>【R4年度予算のポイント】 「SDGs登録認証制度」を令和4年度後半にスタート</p>					
要求額	33,363 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(33,500 千円)		地方債	0 千円	一般財源	33,363 千円
担当課	SDGs・ESD推進課		連絡先		内線 3761	
担当者	課長 岩田 裕久				直通 086-803-1351	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	区まちづくり独自企画事業					
事業の趣旨・目的	身近なまちづくりや地域課題の解決に取り組むために、それぞれの区の地域資源や特色を活かして、各区のまちづくりを推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 北区役所 北区の建築・アートの世界魅力再発見事業 中区役所 ・地域の大学と区役所の包括連携による地域づくり事業 ・中区の水源 百間川再発見事業 東区役所 写真による東区の魅力発掘事業 南区役所 ・南区地域防災力強化事業 ・南区魅力アップ事業 					
要求額	10,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(10,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,000 千円
担当課	北区役所総務・地域振興課	内線 4190	担当課	中区役所総務・地域振興課	内線 71-212	
担当者	課長 生崎 章	直通 086-803-1655	担当者	課長 塩見 紀己代	直通 086-901-1601	
担当課	東区役所総務・地域振興課	内線 72-211	担当課	南区役所総務・地域振興課	内線 73-310	
担当者	課長 森安 和子	直通 086-944-5006	担当者	課長 岡崎 あゆ美	直通 086-902-3500	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	健康づくりと生涯活躍推進事業						
事業の趣旨・目的	「AIを活用した市民の将来疾病リスクの見える化」、「SIBを活用した民間等のヘルスケアサービスの提供と市民の利用促進」、「生涯活躍のための就労支援」を一体的に行うことで、「健康の好循環」を促進します。						
事業の概要	【事業内容】 1. AIを活用した健康見える化事業・糖尿病肥満対策事業 ・AIで国保の健診データ等を解析し、将来の疾病予測と一人ひとりに適した具体的な生活習慣改善メニューの提示による保健指導を実施 ・肥満を伴う糖尿病患者に対し、生活改善指導プログラムの効果検証と展開 ・医療機関での生活改善指導プログラムの導入・検証 2. SIBを活用した健康ポイント事業(おかやまケンコー大作戦) ・市民の健康づくりの習慣化を促進するため「運動」「栄養・食生活」「社会参加」を促すイベント等を開催 3. SIBを活用した生涯活躍就労支援事業 ・民間就労支援機関、社会福祉協議会、NPO等を通じた高齢者等の就労等支援 ・高齢者等の雇用に関する意識改革や労働条件の見直しについて働きかけを実施						
要求額	125,326 千円	財源内訳	国県支出金	41,462 千円	その他	42,400 千円	
(前年度当初予算額)	(166,349 千円)		地方債	0 千円	一般財源	41,464 千円	
担当課	国保年金課	内線	5970	担当課	保健管理課	内線	5750
担当者	課長 小橋 正勝	直通	086-803-1133	担当者	課長 渡邊 清治	直通	086-803-1251
担当課	地域包括ケア推進課	内線	5980				
担当者	課長 立古 俊典	直通	086-803-1256				

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	フレイル対策事業					
事業の趣旨・目的	高齢者が要介護状態に陥ることを予防することを目的に、薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックを実施し、介護予防の取組につなげます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックの機会の提供 2. 専門職がチェックの結果をもとに、個々の状態に応じたアドバイス・指導や介護予防の取組先(地域資源)を提供 3. フレイル予防に関する周知・啓発 4. コロナの影響で自粛・停滞している高齢者の活動再開・活性化の推進 5. 社会的孤立等フレイルリスクの高い高齢者に対し、郵送等による注意喚起を実施					
要求額	13,186 千円	財源内訳	国県支出金	4,944 千円	その他	6,594 千円
(前年度当初予算額)	(8,200 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,648 千円
担当課	地域包括ケア推進課			連絡先	内線	5980
担当者	課長 立古 俊典				直通	086-803-1256

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	在宅介護総合特区推進事業					
事業の趣旨・目的	在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。					
事業の概要	【事業内容】 1. デイサービス改善インセンティブ事業 利用者の状態の維持改善を図るデイサービス事業所を表彰 2. 介護機器貸与モデル事業 在宅で生活する人の自立につながる介護機器を1割負担で貸与 3. 訪問介護インセンティブ事業 利用者の状態の維持改善を図る訪問介護事業所を表彰 4. 介護ロボット普及推進事業 介護事業所に介護ロボットをレンタルし、職員の負担軽減等の検証を実施 5. 高齢者活躍推進事業 介護事業所で就労活動等の提供が可能になるよう国との協議等を実施 6. 総合特区推進に係る経費 国との協議に係る費用や事務費					
要求額	64,200 千円	財源内訳	国県支出金	41,896 千円	その他	13,305 千円
(前年度当初予算額)	(66,200 千円)		地方債	0 千円	一般財源	8,999 千円
担当課	医療政策推進課	内線	5820	担当課	事業者指導課	内線
担当者	課長 小藤 規裕	直通	086-803-1636	担当者	課長 藤原 敬正	直通
						3087
						086-212-1012

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	在宅医療介護連携推進事業					
事業の趣旨・目的	市民が住みなれた地域で最期まで安心して暮らすことができるように、在宅医療・介護の推進に向けた取り組みをさらに発展させるとともに、最適な地域医療システムを構築し、予防、診療から介護まで切れ目のないサービスを受けられる仕組みづくりに取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 在宅医療・介護サービス提供体制構築事業 在宅医療・介護サービス提供体制構築のための検証作業等を実施 2. 医療的ケア児に関する医療連携事業 令和元年度に構築した医療的ケア児における在宅医療提供体制の周知と、小児在宅医療に関する理解向上を図るための研修会の開催等 3. 在宅基盤整備(人材育成) 訪問診療、訪問看護、在宅介護対応薬局等の人材が増加するように研修等を実施 4. 在宅への流れの構築(多職種連携と情報共有促進) ・病院の入退院における多職種連携ルールの周知と活用促進 ・在宅医療に関する意識調査の実施 5. 市民への普及啓発 市民の在宅医療・介護に対する理解向上のため、出前講座等を実施					
要求額	42,644 千円	財源内訳	国県支出金	16,194 千円	その他	6,449 千円
(前年度当初予算額)	(36,600 千円)		地方債	0 千円	一般財源	20,001 千円
担当課	医療政策推進課	連絡先		内線	5820	
担当者	課長 小藤 規裕			直通	086-803-1636	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	認知症サポーター活動促進事業					新規
事業の趣旨・目的	認知症の人の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と支援者をつなぐ仕組み(チームオレンジ)を構築します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>コーディネーターを配置し、以下の業務を実施</p> <p>1. 認知症の人が社会とつながる安心感をもって暮らし続けられるような環境を整える体制(以下、チームオレンジ)の立ち上げ支援</p> <p>(1)チームオレンジ立ち上げに向けた講座の企画、実施</p> <p>(2)講座受講後、認知症サポーター等によるチームオレンジの立ち上げ支援</p> <p>(3)認知症の人やその家族の支援ニーズを把握・整理し、認知症の本人の能力や希望に応じ、チームオレンジの活動とマッチングを実施</p> <p>(4)講座受講後のフォローアップ研修を企画、チームオレンジ活動団体の交流を促進</p> <p>2. チームオレンジの活動運営に対する助言</p> <p>チームオレンジにおける中核的な役割を担うメンバーに対して、活動への助言を行うとともに、必要に応じてメンバーと役割分担を行いながら活動運営を支援</p>					
要求額	7,188 千円	財源内訳	国県支出金	4,151 千円	その他	1,653 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,384 千円
担当課	高齢者福祉課	連絡先		内線 5960		
担当者	課長 横畑 一			直通 086-803-1230		

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	生活支援サービス体制整備事業					
事業の趣旨・目的	高齢者の在宅生活を支えるために、多様な主体による生活支援等サービスが提供可能な体制づくりを支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 生活支援コーディネーターを配置し、地域の実情を踏まえた地域住民等の自主的な取組を促進できるよう支援し、支え合い、助け合い活動を推進</p> <p>2. 地域で支え合いの地域づくりを進めるため、生活支援等の担い手として生活支援サポーターを養成</p> <p>3. 新型コロナウイルス感染症の影響により活動を休止、または縮小している第2層協議体に対して、感染予防対策を実践しながら地域での活動が再開できるように、生活支援コーディネーターによるアドバイスや支援等、サポートを実施</p>					
要求額	92,322 千円	財源内訳	国県支出金	53,316 千円	その他	21,234 千円
(前年度当初予算額)	(92,400 千円)		地方債	0 千円	一般財源	17,772 千円
担当課	地域包括ケア推進課	連絡先		内線 5980		
担当者	課長 立古 俊典			直通 086-803-1286		

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	ナッジ理論を活用した受診勧奨事業					
事業の趣旨・目的	生活習慣病有リスク者の早期発見のため、健診未受診者に対してナッジ理論を活用して個々の特性にあった内容の通知を送付し、健診受診率向上に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 受診勧奨対象者の優先順位付け 健診受診歴、レセプトデータ等を分析し算出した健診受診対象者個々の受診確率や反応確率を基に受診勧奨の優先順位付け 2. ナッジ理論を活用した内容の通知発送 対象者の健康意識や特性に応じた行動変容(健診受診)を促すデザイン、内容の通知を作成し通知					
要求額	9,999 千円	財源内訳	国県支出金	9,999 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(433 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円
担当課	国保年金課		連絡先		内線 5970	
担当者	課長 小橋 正勝				直通 086-803-1133	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	犬島オンライン健康相談等モデル事業					新規
事業の趣旨・目的	犬島超高速ブロードバンド整備事業の利活用(DX推進計画)の一環として、島内にタブレット端末等の通信機器を整備し、犬島における医療・福祉サービスの充実を図っていきます。					
事業の概要	【事業内容】 DX推進計画の期間において、犬島におけるオンライン診療の必要性や他の行政サービスへの利活用の可能性及び他の過疎地域への拡充も視野に効果検証を実施 (1)犬島診療所の診療日以外でも遠隔健康医療相談ができる環境を整備 (2)高齢者相談窓口等との通信環境を整備し、遠隔での各種相談、出前講座などの実施や救急医療など緊急時の対応への利活用の可能性も検討					
要求額	1,700 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	1,700 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円
担当課	医療政策推進課		連絡先		内線 5820	
担当者	課長 小藤 規裕				直通 086-803-1636	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域共生社会の推進(重層的支援体制整備事業)					
事業の趣旨・目的	複雑化・複合化した課題を抱えた世帯に対して、市の関係課・相談機関が連動して支援を行う総合相談支援体制づくりに加えて、「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施することで、地域共生社会のさらなる推進を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 包括的相談支援事業 相談者の属性に関わらず包括的に相談を受け止め適切なサービスを提供 2. 参加支援事業【拡充】 就労や通いの場など社会とのつながりが定着するまでの支援を実施 3. 地域づくりに向けた支援事業 社会参加の場や地域で受け止めるための環境整備、受け皿の充実を促進 4. アウトリーチ等を通じた継続的支援事業【拡充】 就労準備段階からの訪問活動等を通じた伴走型支援を実施 5. 多機関協働事業【拡充】 相談支援包括化推進員を増員し、複雑・複合課題を抱える世帯への対応を強化 6. 支援プランの作成【拡充】 個別支援プランを作成し、支援方針決定や進捗確認を実施 					
要求額	1,546,661 千円	財源内訳	国県支出金	959,092 千円	その他	236,344 千円
(前年度当初予算額)	(1,460,014 千円)		地方債	0 千円	一般財源	351,225 千円
担当課	保健福祉企画総務課(他8課)		連絡先		内線 5806	
担当者	課長 森 公道				直通 086-803-1204	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	障害者基幹相談支援センター事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	障害者や家族が安心して生活ができるよう、障害福祉の相談支援体制を充実強化します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害者基幹相談支援センター事業委託 <ol style="list-style-type: none"> (1)障害福祉の総合的・専門的相談の窓口設置と実施 (2)相談支援専門員への助言・指導、連携 (3)地域の相談支援事業者の人材育成(研修等の実施) (4)地域移行・地域定着支援 2. 障害者権利擁護・虐待防止センター事業委託 <ol style="list-style-type: none"> (1)権利擁護に関する事業(普及・啓発) (2)障害者虐待防止センター事業(24時間通報受付、本人及び養護者支援実施等) 3. 医療的ケア児等総合支援事業委託 <ol style="list-style-type: none"> (1)医療的ケア児等コーディネーターの配置、協議の場の設置及び実施 (2)医療的ケア児等支援者の人材育成の実施 (3)医療的ケア児等とその家族への支援 4. 地域共生社会の実現に向けた支援体制づくり 自立支援協議会や地域の関係機関と連携した支援体制の構築を図る 					
要求額	78,392 千円	財源内訳	国県支出金	56,646 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(80,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	21,746 千円
担当課	障害福祉課		連絡先		内線 5731	
担当者	課長 土井 利典				直通 086-803-1235	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	障害者就労支援事業					
事業の趣旨・目的	障害者の自立と社会参加の重要な柱となる就労に向けて、障害者とその適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるように、一般就労と職場定着を支援するとともに、一般就労が困難な障害者が働く障害者就労施設における工賃向上を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 障害者一般就労支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 障害者を雇用する企業、職場実習の受け入れ企業の開拓 福祉施設から一般就労への移行支援 職場実習支援(拡充) 障害者就職面接会開催(2回) 就労支援セミナー等の開催(年2~3回)、企業交流会等の開催(年2~3回) 障害者一般就労定着支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 働く障害者のための交流拠点事業 障害者工賃向上支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 障害者就労支援施設商品ブラッシュアップ事業 工賃向上支援アドバイザー派遣事業 障害者就労支援施設工賃レベルアップ事業 販路拡大、売上向上に向けた商談会事業 					
要求額	23,726 千円	財源内訳	国県支出金	4,449 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(23,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	19,277 千円
担当課	障害福祉課		連絡先		内線 5737	
担当者	課長 土井 利典				直通 086-803-1234	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	伴走型社会参加支援事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	地域共生社会の実現のために重層的支援体制整備事業の取組として、生活困窮者だけでなく子ども・障害・高齢分野の方も対象とした伴走型の社会参加支援として支援付きの就労支援やアウトリーチ支援に取り組んでいきます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 支援付就労推進事業【新規】 <ul style="list-style-type: none"> 一般就労になじめない人等に対して、本人の状況に応じた社会体験などのマッチング支援を実施 短時間就労や社会体験を提供する企業等を開拓し、社会参加に向けた支援メニューを実施 就労準備支援事業【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> 就労を希望しているにもかかわらず、生活や体調の不安等により直ちに一般就労を目指すことが難しい方に対して基礎能力の形成などの支援を実施 引きこもりの方等に対して、継続的な支援を届けるために、専門の相談支援員を拡充して、日常生活の自立に向けたアウトリーチ支援を強化 					
要求額	70,472 千円	財源内訳	国県支出金	46,695 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(23,100 千円)		地方債	0 千円	一般財源	23,777 千円
担当課	生活保護・自立支援課		連絡先		内線 5940	
担当者	課長 松岡 高志				直通 086-803-1349	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域防災力強化事業					
事業の趣旨・目的	自主防災組織を中心とした地域防災活動への支援のほか、災害の激甚化及び感染症対策を踏まえた備蓄物資保管場所を確保し、地域の防災力強化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 自主防災組織等育成事業 (1)防災士養成講座の実施及び、防災士への研修会の実施 (2)防災士等外部人材を活用した出前講座の実施 (3)自主防災組織の訓練や学習会、個別避難計画の作成など活動に要する経費への助成 (4)個別避難計画の作成を進めるための説明会の実施及び、福祉専門職等への個別避難計画作成業務委託【拡充】 2. 備蓄倉庫等整備事業 (1)集中備蓄倉庫用のパレット等、資器材の整備 (2)南区集中備蓄倉庫の整備 (3)分散備蓄倉庫の整備(県立高等学校等3か所)					
要求額	338,604 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(73,800 千円)		地方債	265,100 千円	一般財源	73,504 千円
担当課	危機管理室		連絡先		内線 5854	
担当者	地域防災担当課長 田村 隆洋				直通 086-803-1082	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	DXを活用した防災力の強化事業					新規
事業の趣旨・目的	DXの活用により、市民への迅速な情報提供と利便性の向上、業務効率化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. Webハザードマップの作成 (1)利用者位置情報を利用し、現在地周辺の土砂・洪水・津波・地震などの各種ハザード情報を表示 (2)開設避難所、選択した避難所までの距離を表示 (3)英語、韓国語、中国語(繁体・簡体)表記 2. 避難情報発令システムの導入 (1)避難情報の広報連絡資料作成 (2)避難情報の集計 (3)避難所混雑情報の取り込み					
要求額	17,451 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	17,451 千円
担当課	危機管理室		連絡先		内線 5858	
担当者	危機管理担当課長 藤田 朗				直通 086-803-1082	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	下水道・河川等による浸水対策事業					
事業の趣旨・目的	平成30年7月豪雨による広範囲の浸水被害を受け、平成31年4月に見直した岡山市浸水対策基本計画及び行動計画に基づき、下水道や河川の整備を進めるとともに、既存ストックを活用した対策や、市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 計画的な下水道施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> 今保・白石ポンプ場の建設工事 [令和5年度供用予定] 浦安11号幹線(1工区)雨水管築造工事 [令和6年度供用予定] 既存ストックの活用、機能保全強化 <ul style="list-style-type: none"> 河川排水機場の設備更新工事(原尾島、中川)及び設備更新詳細設計(米田、植松) 市管理河川の計画的な浚渫・樹木伐採 市民・事業者の自助・共助の促進、意識啓発による地域防災の推進 <ul style="list-style-type: none"> 雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク設置、止水板設置などの助成 市民への土のう配布 【年5回配布】 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今保・白石ポンプ場の建設工事が本格化 長寿命化計画に基づき、河川排水機場の設備更新を継続 					
要求額	4,424,065 千円	財源内訳	国県支出金	1,884,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(3,904,600 千円)		地方債	2,390,400 千円	一般財源	149,665 千円
担当課	下水道河川計画課		連絡先		内線 4970	
担当者	課長 荒木 雄一				直通 086-803-1502	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新庁舎整備事業					
事業の趣旨・目的	本庁舎は建設から約50年が経過し、老朽化が進むとともに耐震基準も満たしていません。災害対応の中心となる防災拠点として機能強化するだけでなく、さらなる行政サービスの向上と事務の効率化を図るため、建替えによる整備を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>鹿田町駐車場の解体や新庁舎の建設工事 【整備期間】 令和2年度～令和8年度 今後のスケジュール 令和4年度 鹿田町駐車場解体工事 令和4～8年度 新庁舎建設工事 令和8年度 新庁舎供用開始</p> <p>【R4年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鹿田町駐車場解体工事 新庁舎建設工事着工 新庁舎レイアウトを模したモデルオフィスの導入 					
要求額	544,730 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	88,230 千円
(前年度当初予算額)	(761,000 千円)		地方債	456,500 千円	一般財源	0 千円
担当課	新庁舎整備課		連絡先		内線 3350	
担当者	課長 柳 徳見				直通 086-803-1151	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	道路施設の長寿命化事業					
事業の趣旨・目的	道路施設の老朽化が進み、今後一斉に更新時期を迎える状況を鑑み、適切な点検と評価に基づく補修や補強を計画的に実施することにより、道路施設の長寿命化を図るとともに、費用の低減・平準化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>長寿命化修繕計画に基づく道路メンテナンスを実施</p> <p>(1)幹線舗装補修(延べ12km)</p> <p>(2)橋梁長寿命化(定期点検:約2,200橋、補修設計:20橋、橋梁補修:47橋)</p>					
要求額	1,466,000 千円	財源内訳	国県支出金	454,300 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,463,050 千円)		地方債	764,900 千円	一般財源	246,800 千円
担当課	道路港湾管理課		連絡先		内線 3660	
担当者	課長 今井 洋孫				直通 086-803-1416	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	用水路等転落防止対策事業					
事業の趣旨・目的	市民が用水路等へ転落することによる死傷事故が度々発生しており、用水路等の転落に対する安全対策の実施が急務となっています。地元や警察とも連携し、用水路等の危険箇所に対する安全対策を集中的に実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>用水路危険箇所の安全対策工事の実施</p> <p>平成28年度に実施した危険箇所一斉点検結果をもとに抽出した危険箇所2,507箇所について、順次対策を実施</p> <p>令和2年度まで 1,904箇所が対策済</p> <p>令和3年度 約300箇所の対策を実施予定</p> <p>令和4年度 約300箇所の対策を実施し、完了予定</p>					
要求額	210,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(200,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	210,000 千円
担当課	道路港湾管理課		担当課		農村整備課	
担当者	課長 今井 洋孫		担当者		課長 松木 勝彦	
	内線 3660				内線 4570	
	直通 086-803-1416				直通 086-803-1348	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	がけ地近接等危険住宅移転事業					新規
事業の趣旨・目的	がけ地の崩壊等により、住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域に建っている危険住宅の、安全な場所への移転を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 概要 土砂災害特別警戒区域に存する既存不適格なものなどの危険住宅の除却費等と、新築する住宅の建設等に要する経費を補助</p> <p>2. 補助内容 (1)危険住宅の除却等に要する経費 ・危険住宅の除却、移転、仮住居に要する費用 (2)危険住宅に代わる住宅の建設(購入含む。)及び改修に要する経費 ・危険住宅に代わる住宅の建設、購入(これに必要な土地の取得を含む。.)及び改修をするために要する資金を金融機関、その他の機関から借入れた場合において、当該借入金利子に相当する額の費用</p>					
要求額	24,879 千円	財源内訳	国県支出金	18,658 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	6,221 千円
担当課	住宅課		連絡先		内線 4660	
担当者	課長 戸田 康宏				直通 086-803-1466	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	水道施設・管路耐震化等更新事業					
事業の趣旨・目的	市民のライフライン確保という重要な役割を果たすため、水道施設や管路の更新及び災害対策を推進し、安定供給の継続を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 激甚化する災害に備えた水道施設・管路の強靱化 (1)本市基幹浄水場である三野浄水場の計画的更新・耐震化 ・三野浄水場脱水施設更新工事[整備期間 令和2年度～令和5年度] (2)大規模震災を見据えた幹線の強靱化 ・半田山線(北区学南町～大供本町)の整備[整備期間 平成29年度～令和4年度] ・官公庁や災害拠点病院等の災害時拠点施設へ至る管路の更新・耐震化 ・断水被害の軽減・復旧の迅速化を目的とした配水管網のブロック化 (3)風水害に備えた水道施設の強靱化 ・豪雨災害に備えた浄水施設への浸水対策工事 ・停電時に備えた主要出先施設への非常用動力施設の整備</p> <p>2. 水道施設・管路の計画的更新 アセットマネジメントに基づく効果的な施設・管路の更新 ・老朽管更新延長:20.5km ・旭東浄水場受配電設備ほか更新工事[整備期間 令和3年度～令和5年度]</p>					
要求額	8,884,733 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	1,299,116 千円
(前年度当初予算額)	(8,638,000 千円)		地方債	2,600,000 千円	一般財源	4,985,617 千円
担当課	水道局経営管理課		連絡先		直通 086-234-5914	
担当者	課長 上高 直樹					

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業					
事業の趣旨・目的	市民生活に重大な影響を及ぼす下水道施設の機能停止などを未然に防止するため、下水道施設の改築更新、耐震化を行います。また、将来の改築事業費の削減等を図るため、施設の統廃合など下水道施設の再構築(リノベーション)を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 南海トラフ巨大地震等の発生に備えた下水道施設の耐震化及び老朽化対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・岡南ポンプ場、旭西排水センター、金岡ポンプ場の設備更新及び耐震化工事 ・笹ヶ瀬ポンプ場、天瀬ポンプ場の設備更新 ・緊急輸送道路等下のマンホールの浮上防止対策工事 大規模災害時における避難所の機能向上 <ul style="list-style-type: none"> ・西、平福、財田、豊小学校に災害時用マンホールトイレを設置 農業集落排水処理施設の老朽化対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水施設を公共下水道など近隣の処理区へ統廃合 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>処理場、ポンプ場の改築更新事業が本格化</p>					
要求額	4,641,062 千円	財源内訳	国県支出金	1,737,573 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(3,550,892 千円)		地方債	2,715,500 千円	一般財源	187,989 千円
担当課	下水道河川計画課		連絡先		内線 4970	
担当者	課長 荒木 雄一				直通 086-803-1502	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	消防署所適正配置事業					
事業の趣旨・目的	増加する救急需要と多様化する各種災害に的確に対応するため、消防力のバランスに配慮した適正な場所に消防署所を配置及び維持管理し、いついかなる時も、求める人すべてに等しく、より安心で質の高い消防サービスを提供します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>消防局総合計画(消防署所適正配置)及び消防局個別施設計画に基づき、南消防署妹尾出張所を南区妹尾地内に建替整備</p> <p>スケジュール</p> <p>令和4年度:境界確定、地質調査、土木設計 令和5年度:土木工事、実施設計 令和6年度:建築工事、運用開始</p>					
要求額	9,666 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(702,500 千円)		地方債	6,800 千円	一般財源	2,866 千円
担当課	消防企画総務課		連絡先		内線 3770	
担当者	課長 文谷 裕民				直通 086-234-9970	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	水難救助訓練施設整備事業					
事業の趣旨・目的	消防職団員の災害対応力の向上、安定した水難救助訓練環境の確保及び市民の防災意識向上のため、模擬体験可能な風水害体験施設を備えた水難救助訓練施設を整備します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区浦安南町に整備し、令和4年4月運用開始予定の新南消防署敷地内に、水難救助訓練施設及び風水害体験施設を整備 ・整備後、岡山連携中枢都市圏による連携事業として訓練・啓発活動を実施 <p>スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度:基本設計・実施設計 令和4年度:実施設計 令和5年度:建築工事 令和6年度:建築工事・運用準備 					
要求額	24,335 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	21,400 千円	一般財源	2,935 千円
担当課	消防企画総務課		連絡先		内線 3770	
担当者	課長 文谷 裕民				直通 086-234-9970	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	消防団員処遇改善事業					
事業の趣旨・目的	災害対応に当たる消防団員の士気向上及び家族の理解につながるよう、処遇改善を図り、消防団員の確保を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>消防団員への報酬(年額報酬・出勤報酬)の改定</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>事項要求</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> <p>※年額報酬と出勤報酬の改善は事項要求のため、要求額には含まない。 (要求額は、現行の報酬基準によるもの)</p> </div> </div>					
要求額	211,100 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(211,100 千円)		地方債	0 千円	一般財源	211,100 千円
担当課	消防企画総務課		連絡先		内線 3770	
担当者	課長 文谷 裕民				直通 086-234-9970	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	防犯灯設置支援事業					
事業の趣旨・目的	犯罪や交通事故を未然に防止し、安全で安心なまちづくりを推進するため、防犯灯を設置及び取替する町内会に対して、費用の一部を補助します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>補助内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器具交換補助(器具交換に要する経費に対する補助) 一律1万円 ・設置補助(電柱添架に対する補助) 一律1万円 ・設置補助(新たに専用柱を設置する経費に対する補助) 補助率2/3 上限6万円 					
要求額	30,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(30,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	30,000 千円
担当課	生活安全課		連絡先		内線 3230	
担当者	課長 江口 英典				直通 086-803-1106	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地球温暖化対策事業						
事業の趣旨・目的	脱炭素社会の実現に向けて、市民や事業者等と連携し、再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギーの推進、環境にやさしいライフスタイルや事業活動への転換等に取り組み、温室効果ガスの排出削減を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 1. プラスチック資源の分別回収 家庭から排出されるプラスチック資源を分別回収し、中間処理の実施後、再生処理 2. ゼロカーボン研究会の開催 周辺市町や産学等を交え、脱炭素社会の実現に向けた具体的な取組を研究 3. スマートエネルギー導入促進事業補助金 PPAモデルによる初期費用ゼロ型の太陽光発電設備等の設置に対し補助を拡充 4. 電力の自己託送事業 東部クリーンセンターで発電した電力を一宮浄化センターに送電 5. 家庭ごみ有料指定袋へのバイオマスプラスチック含有率の増加 有料ごみ袋へのバイオマスプラスチック含有率を10%から25%に増加 6. その他 BDFの活用、太陽光発電設備共同購入、J-クレジット制度、再エネ導入目標策定 など						
要求額	552,251 千円	財源内訳	国県支出金	28,948 千円	その他	8,052 千円	
(前年度当初予算額)	(539,000 千円)		地方債	1,000 千円	一般財源	514,251 千円	
担当課	環境保全課	内線	3990	担当課	環境事業課	内線	3970
担当者	課長 森安 章浩	直通	086-803-1282	担当者	課長 岡崎 功	直通	086-803-1297
担当課	環境施設課	内線	3980				
担当者	課長 加藤 孝志	直通	086-803-1311				

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	道路照明灯LED化事業					
事業の趣旨・目的	大半が更新時期を迎えている道路照明灯について、民間事業者の資金、技術力を活用し、従来型の照明灯を早期にLED化することにより、ランニングコスト、電気料金、温室効果ガス排出量の削減を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 岡山市が管理する道路照明灯のうち、LED化が図られていない道路照明灯の早期のLED化を実施 市内道路照明灯約6,800灯についてLED化 2. 令和3年度はESCO事業※の契約者がLED化に向けた設計・工事に着手 3. 令和4年度から、ESCO事業の契約者によるESCOサービス開始 ※ESCO事業・・・道路照明灯をLED化することで得られる光熱水費等の削減分をもって、LED灯への交換や維持管理に係る経費を賄う事業形態					
要求額	63,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	63,000 千円
担当課	道路港湾管理課			連絡先	内線	3660
担当者	課長 今井 洋孫				直通	086-803-1416

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業					
事業の趣旨・目的	老朽化した岡南環境センターを更新し、ダイオキシン類削減対策やサーマルリサイクルの促進等を図るため、2市1町の可燃ごみを処理する施設を岡南環境センター敷地に整備し、20年間運営することで、安全・安心で安定的なごみ処理を実現します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 玉野市、久米南町と連携し、岡山市が主体となって広域的なごみ焼却処理施設の建設</p> <p>(1) 岡南環境センターの解体工事</p> <p>(2) 3つの政策効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の集約化により経済性(施設維持管理費等)が向上 ・施設の強靱化及び災害時のごみ処理能力の確保 ・ダイオキシン類、温室効果ガス排出量の抑制 <p>スケジュール</p> <p>令和4年度～令和8年度・・・解体・建設工事</p> <p>令和9年度～令和28年度・・・運営</p> <p>2. 岡南環境センター解体中の岡山市可燃ごみ市外処理</p> <p>(1) 令和4年度～令和8年度間の廃棄物処理(運営・運搬・処理)を適切に行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中継施設の運営 ・処理は倉敷市及び民間処理施設に委託 など 					
要求額	1,386,806 千円	財源内訳	国県支出金	40,166 千円	その他	13,981 千円
(前年度当初予算額)	(129,104 千円)		地方債	87,900 千円	一般財源	1,244,759 千円
担当課	環境施設課		連絡先		内線 3981	
担当者	広域処理施設担当課長 杉本 章				直通 086-803-1311	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	業務改革推進事業					新規
事業の趣旨・目的	全庁業務量調査で抽出された課題のある業務のプロセスを1から見直すこと(BPR)により、職員負担の軽減、人為的ミスの削減、住民サービスの維持・向上等を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 定型的な作業が多い等、課題のある業務を可視化 <ul style="list-style-type: none"> ・R3実施の業務量調査を踏まえ、効率性等に課題のある業務をターゲット 2. デジタル技術等による課題解決のモデルを検討 <ul style="list-style-type: none"> ・「紙や手書き事務からの脱却」、「パソコン作業の自動化」を意識した業務の効率化 ・本市導入済の、AIチャットボット、AI-OCR、RPAなどのデジタルツールの活用拡大 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>岡山市第六次総合計画後期中期計画に掲げるBPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)の本格化</p>					
要求額	22,743 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	22,743 千円
担当課	行政改革推進室		連絡先		内線 3594	
担当者	室長 花房 明彦				直通 086-803-1096	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	区役所窓口のスマート化事業 (業務見直し(BPR)に基づく区役所窓口業務改善事業)					
事業の趣旨・目的	混雑期の解消を図るとともに、将来的なスマートな窓口への実践例となるよう、ICTの活用により、窓口業務の改善を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 非来庁型の手続きを促進 <ul style="list-style-type: none"> 転出届、転入予約のオンライン化を開始 2. 手続きナビ・証明書オンライン申請サービスによる利便性の向上と窓口混雑の緩和 <ul style="list-style-type: none"> (1)自宅等(パソコンやスマホ)から、必要な手続きや窓口を案内(R2~) (2)マイナンバーカード等を使用することで、来庁せずとも証明書交付申請可能(R3~) 3. ICTの利活用 <ul style="list-style-type: none"> ICTツール(RPA等)の導入による事務作業の効率化 <p>【R4年度予算のポイント】</p> <p>デジタル化による「非来庁・非接触型サービス」への転換</p>					
要求額	23,123 千円	財源内訳	国県支出金	8,901 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(11,300 千円)		地方債	0 千円	一般財源	14,222 千円
担当課	区政推進課		連絡先		内線 3750	
担当者	課長 山本 泰弘				直通 086-803-1033	

令和4年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	外部人材活用事業					
事業の趣旨・目的	企業等の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を登用することで、既存の行政の考え方や枠組みに捉われない柔軟な発想やアイデアにより、多様化・複雑化する行政課題の解決を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】 市が強化すべき重点分野において、各業界の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を、「戦略マネージャー」として活用します。</p> <p>[活用分野] ・DX分野 ・プロモーション分野 ・脱炭素分野 ・教育DX分野 ・広報分野</p> <p>【R4年度予算のポイント】 新たな課題に対応するため活用分野を拡充</p>					
要求額	10,072 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(6,700 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,072 千円
担当課	政策企画課		連絡先		内線 3587	
担当者	地方創生・政策調整担当課長 森 博臣				直通 086-803-1043	

